

～下田のデキゴト～



3/27 日産サクラを寄附いただきました
3月27日(金)、静岡日産自動車(株)様より、企業版ふるさと納税として電気自動車「サクラ」を3台寄附していただきました。通常の公用車としての利用はもちろん、災害時には蓄電池としての利用も可能です。



4/1 下田 MC に 2 人の常勤医が着任
4月より新たに2名の医師が下田メディカルセンターに着任しました。外科の竹内晋太郎医師(写真右)は、救急科専門医。地域課題である高齢者救急をはじめとした対応に期待されています。内科の仲田太郎医師(写真左)は、総合診療医。地域医療のゼネラリストとして期待されています。



4/9 春の全国交通安全運動早朝一斉街頭指導
9日(木)、春の全国交通安全運動に伴い、市内各所で早朝一斉街頭指導を行いました。真新しい制服の学生達も通学する中、「今日も安全運転で無事かえる」の言葉に、心と今日も1日平穏であってほしいと思いました。



4/1 磯崎真紀子氏を教育委員に委嘱
1日(水)、4月1日付で新たに磯崎真紀子氏を教育委員に委嘱しました。磯崎氏は、元小学校教諭。市内の小学校で校長を務められました。長年教育現場に携われてきた経験から、今後市の教育行政に助言等をしていただきます。



4/3 今年は沼田市姉妹都市提携60周年
3日(金)、沼田市姉妹都市提携60周年記念事業実行委員会が発足し、事業内容等の審議が行われました。今年度は、姉妹都市提携を結ぶ群馬県沼田市と60周年の記念の年です。相互に市民号が訪問するなど、これまで築いてきた友好の絆をさらに深めていきます。



4/14 令和8年度下田市行政協力委員会議
14日(火)、令和8年度下田市行政協力委員会議を開催しました。令和7年度末をもって退任された25名の区長に対し感謝状を贈呈(当日出席者3名)し、その後、令和8年度区長に対して今年度の行政運営への協力をお願いしました。

4月のできごと	3月28日 防災講演会	2日 下田認定こども園 入園式
	3月30日 消防車両配備式	7日 市内小中学校 入学式
	3月21日～4月5日 蓮台寺しだれ桃の里まつり	10日 下田市消防団入団式
		15日 下田市交通指導員委嘱状交付式
		23日 下田市青少年補導センター補導員研修会

※掲載情報は、4月23日時点

地域子育て支援センター通信

6月の予定



- 1日(月) 体育館で遊ぼう 9:30～11:00 (市民スポーツセンター)
 - 3日(水) 製作
 - 4日(木) 製作
 - 6日(土) 開館日
 - 8日(月) 交通安全教室 10:30～11:20
 - 15日(月) 救命法講習 講師：下田消防署職員 10:30～11:20
 - 19日(金) 誕生会 10:30～11:00
 - 20日(土) 開館日
 - 22日(月) 発育測定・育児相談 保健師、栄養士来所 9:00～11:00
 - 23日(火) 下田認定こども園交流 10:00～11:00
 - 25日(木) 入園についてのお話 担当 こども家庭課 10:30～11:00
 - 26日(金) わくわくタイム 11:00～11:20
- ※予定は変更になる場合があります。詳細は子育て支援センターまでお問い合わせください。

問合せ先：地域子育て支援センター ☎02200
爽やかな風が気持ち良い季節となりました。この時期には戸外にお散歩に出かけ草花や土、虫などの春の自然にたっぷり触れるのも楽しいですね。この時期には子育て支援センターでの砂遊びも楽しいですよ。そして、ひとつ大きくなったお友達に加え、新しいお友達も少しずつ増えてきています。親子で一緒に遊び、ゆったりとした時間を過ごしていただければと思います。気軽に遊びに来てくださいね。



誕生会



琴とピアノの演奏会



親子で楽しい知育ヨガ



ママと赤ちゃんのふれあいタイム

「最後から二番目の恋」という連ドラがあった。2012年、舞台は鎌倉。小泉今日子(45歳独身役)と中井貴一(50歳独身役)がダブル主演の恋愛コメディで、二人のテンポ良い掛け合いが、時に笑いを時に涙を誘う大人向けの味わい深いドラマだった。

同じ年の秋に2時間枠のスペシヤルドラマが放映され、それもとても良かったが、2年後の春に「続・最後から二番目の恋」が始まり、これまた見ごたえのある作品になっていて、最終回は見るこっちが爽やかな達成感を感じるほど充実したものだ。ところがである。それから11年後の2025年の春にそのまた続編が始まったのだ。タイトルは「続・続・最後から二番目の恋」。小泉今日子は60歳の定年退職を控え、中井貴一は定年後の再任用として市役所で働いている、という設定だった。そして、このシリーズも素晴らしいものだった。(因みに最終回は、中井貴一はいろいろあって市長選に出るのだが落選。にもかかわらず副市長になるというオチが

「最後から二番目の恋」という連ドラがあった。2012年、舞台は鎌倉。小泉今日子(45歳独身役)と中井貴一(50歳独身役)がダブル主演の恋愛コメディで、二人のテンポ良い掛け合いが、時に笑いを時に涙を誘う大人向けの味わい深いドラマだった。

同じ年の秋に2時間枠のスペシヤルドラマが放映され、それもとても良かったが、2年後の春に「続・最後から二番目の恋」が始まり、これまた見ごたえのある作品になっていて、最終回は見るこっちが爽やかな達成感を感じるほど充実したものだ。ところがである。それから11年後の2025年の春にそのまた続編が始まったのだ。タイトルは「続・続・最後から二番目の恋」。小泉今日子は60歳の定年退職を控え、中井貴一は定年後の再任用として市役所で働いている、という設定だった。そして、このシリーズも素晴らしいものだった。(因みに最終回は、中井貴一はいろいろあって市長選に出るのだが落選。にもかかわらず副市長になるというオチが

「最後から二番目の恋」という連ドラがあった。2012年、舞台は鎌倉。小泉今日子(45歳独身役)と中井貴一(50歳独身役)がダブル主演の恋愛コメディで、二人のテンポ良い掛け合いが、時に笑いを時に涙を誘う大人向けの味わい深いドラマだった。

同じ年の秋に2時間枠のスペシヤルドラマが放映され、それもとても良かったが、2年後の春に「続・最後から二番目の恋」が始まり、これまた見ごたえのある作品になっていて、最終回は見るこっちが爽やかな達成感を感じるほど充実したものだ。ところがである。それから11年後の2025年の春にそのまた続編が始まったのだ。タイトルは「続・続・最後から二番目の恋」。小泉今日子は60歳の定年退職を控え、中井貴一は定年後の再任用として市役所で働いている、という設定だった。そして、このシリーズも素晴らしいものだった。(因みに最終回は、中井貴一はいろいろあって市長選に出るのだが落選。にもかかわらず副市長になるというオチが

「最後から二番目の恋」という連ドラがあった。2012年、舞台は鎌倉。小泉今日子(45歳独身役)と中井貴一(50歳独身役)がダブル主演の恋愛コメディで、二人のテンポ良い掛け合いが、時に笑いを時に涙を誘う大人向けの味わい深いドラマだった。

同じ年の秋に2時間枠のスペシヤルドラマが放映され、それもとても良かったが、2年後の春に「続・最後から二番目の恋」が始まり、これまた見ごたえのある作品になっていて、最終回は見るこっちが爽やかな達成感を感じるほど充実したものだ。ところがである。それから11年後の2025年の春にそのまた続編が始まったのだ。タイトルは「続・続・最後から二番目の恋」。小泉今日子は60歳の定年退職を控え、中井貴一は定年後の再任用として市役所で働いている、という設定だった。そして、このシリーズも素晴らしいものだった。(因みに最終回は、中井貴一はいろいろあって市長選に出るのだが落選。にもかかわらず副市長になるというオチが

こんにちは、市長です
ダンスに間に合う

